



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度 RI会長／ジョン・ジャーム

RI.D2590ガバナー／高良 明

横浜旭RC会長／青木 邦弘

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2後藤ビル2F/〒241-0821

TEL.045-365-3273/FAX.045-365-3132

E-mail:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



旭区民まつりにて宮城復興米販売



第5回チャリティーコンサート



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント

2017年4月5日 第2284回例会 VOL. 48 No. 35

■司 会 SAA 安藤 公一

■開会点鐘 会 長 青木 邦弘

■斉 唱 君が代、奉仕の理想

■出席報告

会員数	30名	本日の出席数	25名
本日の出席率	92.59%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

北澤、二宮麻理子

■ビジター

佐藤 佳一様

(2016-17年地区青少年奉仕委員長、新横浜RC)

■ゲスト

吉田いづみ様

(ガールスカウト第102団団員長)

■4月誕生記念祝



斉藤 善孝会員

4.29

■ベビー誕生祝!



市川 慎二会員

■会長報告

○地区関係

1) 地区協議会が4月2日聖光学院で12時30分から開催されました。次年度の役員の皆様ご苦労様でした。

次年度ガバナーはユーモアセンスのある方ですが、地区幹事はやる気満々です。次年度会長・幹事をご苦労様です。

2) 米山奨学生につきまして、2017年4月1日-2019年3月31日までの2年間世話クラブとなりました。世話クラブ補助金年額4万円と8.9月分の奨学金と一緒にクラブ宛てに送金されます。

なお4月分はオリエンテーションで本人に渡しますとの事です。

3) 今日訪問戴いた地区佐藤青少年委員長より、青少年交換委員の推薦のお願いがありました。希望者がおられましたらぜひ推薦をお願いします。

4) 2018-20年度ロータリー平和フェロー候補者募集の案内が来ました。

奨学金の内容は授業料と関連経費、部屋代と食費、往復交通費、実地研修費です。

応募資格は

①学問上、職務上の実績を通じて、国際理解と平和への専心を実証していること

②学士号又はそれに相当する学位があること

③英語に堪能であること

等の条件があります。

クラブ応募締め切りは2017年5月19日です。

○クラブ関係

1) 昨日、滝澤エレクトと旭高校を訪問しました。校長は異動しないとのことでした。

インターアクトクラブの設置には積極的に取り組みます、とのことでした。

2) 5月24日(水)大相撲観戦締め切りました。

岩沼RCから南館、松尾、国井、小野照代さんが参加されることになりました。

3) 50周年準備委員会・細則改正委員会・事務所移転委員会の中間報告をお願いしていますのでのちほどお願いします。

■幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

○横浜田園ロータリークラブ

日時 4月11日(火)9時～

藤が丘バラ園手入れ

■第5グループ会長・幹事会開催のお知らせ

日時 4月13日(木)18時30分～

場所 新横浜国際ホテルマナーハウス

横浜市港北区新横浜3-18-1

Tel 045-473-1311

議題

1) 地区確認事項について

- ・規定審議会における改正事項の地区対応
- ・経営大講演会について
- ・会員増強策について
- ・その他

2) 第5グループ新会員交流について

3) 各クラブ近況報告

4) その他 次回会長・幹事会日程等
登録料5,000円(食事込)

■地区青少年奉仕委員長 佐藤様挨拶



本日は青木会長への表敬訪問とご挨拶に参りました。

次年度派遣学生として旭高校の塩さんをご推薦いただき有り難うございました。台湾に派遣されます。次年度からスポンサークラブに半年(来年2月から7月)ホストファミリーをお願いすることになりました。よろしくお願ひします。

併せて地区の青少年交換委員を次年度1名推薦をおねがいします。

又、旭高校でのインターアクトクラブの立ち上げを検討されているとのこと、地区としてバックアップしますので、こちらもよろしくお願ひ申し上げます。

■恒例・ガールスカウトとのクリーン作戦

吉田いづみ



こんにちは。ガールスカウト神奈川県第102団、団委員長吉田と申します。いつもガールスカウト活動にご理解、ご支援をいた

だきましてありがとうございます。

例会の前にお時間をいただき、8日のクリーン作戦のご案内とロータリークラブとの関係をお話させていただきます。

お手元に日本連盟のパンフレットがあると思いますが、ガールスカウト活動の内容はそれをご覧いただければお分かりになると思います。

世界に145か国 約1,000万人の会員がおり、東京都知事の小池さんも幼少の頃、兵庫県でガールスカウトでした。日本連盟は2020年東京オリンピックが開催される同じ年に100周年を迎えます。47都道府県にも事務局があり、神奈川県連盟はニュータウン第二の所にスカウト会館(子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト)があります。

私ども102団は1995年6月に初団し、今年で23回目を迎えます。20周年記念式典では、当時の会長の増田さんにもお越しいただき、ご挨拶頂きました。ありがとうございました。8日に行われますクリーン作戦は初団当初から、旭ロータリークラブさんと毎年第2土曜日に一緒に活動させていただいております。雨で中止になった時もありましたが、継続して行っている活動です。スカウトたちが歩きながら清掃活動する姿を見て、知って頂く良いチャンスだとも思っております。見える化を意識しながらの活動に努めていきたいと思っております。

8日は10時に二俣川駅改札口にお集まりいただき、大池公園に向かって出発したいと思いますのでよろしくお願いいたします。火箸、ゴミ袋はこちらで用意いたしますが、軍手をご用意いただければと思います。

翌9日は102団の入団式がございます。今年は新しく3人が入団の予定でございます。まだまだ人数は少ないですが、一人でも多くのスカウトが入団するよう頑張ってお参りたいと思っております。

数年前に旭ロータリークラブさんが留学生を受け入れた、タイのナムフォンさんとも交流を持たせていただき、タイの料理や日本の

ガールスカウトの制服を着ていい思い出です。

また、大池公園でお餅つきを開催されました時にもお手伝いをさせていただきました。今後も青少年育成の為に活動がございましたら、お手伝いをさせていただきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。



4/8(土)クリーン作戦参加者:

ガールスカウトの皆さんと

青木、岡田、新川、大川、五十嵐、二宮(登)各会員

■米山記念奨学委員会 太田 勝典

○現在の寄付状況(3月末現在)

・30名中27人一人平均24,000円

・57クラブ中38位

昨年は一人平均19,000円弱、現在個人寄付で20,000円以上となっておりますが、普通寄付5,000円と合わせると全額寄付をいただいても25,000円であり、地区平均29,000円には届きません。

次年度からは個人寄付20,000円以上の底上げが必要かと思っております。今期のご協力に感謝致します。

■研修・協議会の報告

会長エレクト 滝澤 亮

4月2日の日曜日に、聖光学院にて地区クラブ協議会が行われました。

ご参加の皆様には休日の中大変お疲れ様でした。私も新しくなった母校に初めて行ってまいりました。古い校舎の思い出しかありま

せんでしたので、どこがどうなっているのか戸惑うばかりでした。

会長部門では、高良ガバナー、湯川ガバナーエレクトをはじめ多くの有意義なお話を聞くことができました。

討議では第5グループの次期会長ともPETSの時以来2回目でしたので打ち解けて、討議にも望めました。

■職業奉仕委員会 滝澤 亮

○高梨乳業横浜工場見学

10時現地集合にて、高梨乳業横浜工場の見学を行いました。

総勢約20名という工場側の意向に沿う、人数構成となり仲介ご同行いただいた鈴木副委員長の顔をつぶさずに盛大に行えたことには感謝しています。工場では工場長以下社員の皆様に大変お世話になりました。また参加いただいた会員の皆様はじめご家族・ご友人の皆様ご苦勞様でした。

最後に高梨乳業の牛乳をいっぱいいただいて解散となりました。

■創立50周年準備委員会 安藤 公一

旭区役所区政推進課に3月出向き、区としての50周年事業案をお尋ねしたところ、5月以降に検討に入ると事でした。

今後も旭区との連携を密にして逐次報告していく所存です。

■細則規定改正委員会

委員長／佐藤（真）

委員／市川・関口・増田

○中間報告

日時 2月28日(火)

第1回委員会を開催しました

- ・2016年規定審議会の変更事項の確認
- ・クラブで行ったアンケート結果の確認
- ・委員会内で以上の確認事項や今後の方針について共通認識を図りました

現在の進捗状況

- ・定款および細則の改正内容を現行のものと照らし合わせ
- 会員の皆様に説明できる資料づくりを行っ

ています

- ・今後委員会では作成した資料とアンケート結果をふまえて草案を作成し

会員の皆様にご報告させていただきます

■ニコニコBOX(会員敬称略)

佐藤佳一様(新横浜RC)／本日も挨拶に参りました。地区の青少年活動にいろいろとご協力頂き有難うございます。

青木 邦弘／佐藤青少年委員長、ようこそ。ガールスカウト吉田様ようこそ。後藤さん、釣り以外の話は久しぶりですね。

市川 慎二／①後藤さん、アドリブ卓話楽しみです。②本日妻が無事出産しましたのでニコニコに入れます！

安藤 公一／①後藤さん、本日の卓話宜しくお願ひします。②地区青少年委員長の佐藤様、ガールスカウト吉田様、ようこそいらっしやいました。③4/2に行われた第58回YCACセブンスラグビー大会で早大ラグビー部が34年ぶりに優勝しました！

後藤 英則／本日は「母子の健康フォーラム」でしたが、卓話をお願いしていました佐藤様が、つわりがひどく、ドクターストップがかかってしまい欠席となりましたので、ピンチヒッターで後藤の卓話をお楽し味下さい。

吉原 則光／春らしい陽気になり、例会にふさわしい日和です。後藤さんの卓話楽しみに期待しております。

倉本 宏昭／①地区青少年委員長佐藤様、ガールスカウト吉田様、ようこそおいで下さいました。②後藤さん、本日のフォーラム宜しくお願ひします。

齊藤 善孝／誕生日祝いを頂きありがとうございます。あと数年で大台です。健康に注意して頑張ります。

滝澤 亮／①本日の卓話、後藤会員よろしくお願ひ致します。②ガールスカウトの吉田様、地区の佐藤青少年委員長、ようこそ。

岡田 清七／石川様、本日の卓話よろしくお後藤会員、米山委員会についてのお話、聞かせていただきます。

関口 友宏／佐藤地区青少年委員長、本日はご苦労様です。

五十嵐 正／①ガールスカウトの吉田様、本日はようこそ。②後藤さん、卓話楽しみにしています。

太田 勝典／タカナシ乳業の工場見学、孫が喜んでおりました。職業奉仕委員会の皆様ご苦労様でした。

内田 敏／地区青少年委員長佐藤様、ガールスカウト吉田様、ご苦労様です。

田川 富男／次年度各委員長さん、地区研修協議会への出席、ご苦労様でした。大川さん、新人研修有難うございました。

大川 伸一／①やっと暖かくなって家の近くの桜も綺麗に咲いています。昔は嬉しい季節でしたが、今は花粉が…。②後藤さん、卓話よろしくお願い致します。

鈴木 茂之／みなさん、こんにちは。お花見の季節となりました。本日の卓話、後藤会員よろしくお願い致します。

福村 正／①後藤さん、卓話楽しみです。②ゲストの皆様、ようこそ。

佐藤 真吾／①ガールスカウトの吉田様、地区青少年委員長佐藤様、ようこそ。②後藤さん、卓話よろしくお願い致します。

■卓話「母子の健康フォーラム」 後藤 英則



本日卓話をお願いしておりました。佐藤順子様が体調不良の為、急遽私後藤が代役を務めさせていただきます。

佐藤様はこの日の為に資料を準備されておりますので、テーマの「母子の健康フォーラム」についてその一部をご紹介します。

○栄養不良の問題を示す統計

① 4人に1人

世界の子どもたちのうち、4人に1人は発育阻害の状態です。開発途上国においては、これが3人に1人の割合となります。発育阻害とは、栄養不良が原因で身体と脳が適切に発達しない状態を言います。

② 48%

インドの子どもたちの約48%が発育阻害の状態です。

③ 20%以下

幼少期に栄養不良だった子どもが成人した時、栄養不良ではなかった場合と比較すると収入が平均して少なくとも20%は低くなります。

④ 260万人

栄養不良は世界の子どもの死亡の約3分の1にあたる年間260万人の子どもの死亡の間接的要因となっています。

⑤ 4.5億人

現在の状況が続いた場合、今後15年間で約4.5億人の子どもたちが発育阻害の影響を受けます。

⑥ 0.6パーセンテージ・ポイント (PP)

発育阻害に対する世界的な取り組みは極めて遅く、1990年は40%の子どもたちが発育阻害であったのに対し、2010年は27%に減少しましたが、年間平均ではわずか0.6%しか減少していません。

⑦ 2倍の可能性

最貧国の国々では、最も貧しい子どもたちは裕福な子どもたちと比較すると、慢性的に栄養不良になる可能性は2倍です。

⑧ 80%

世界中の発育阻害の子どものうち、80%が20か国に集中しています。

⑨ 160万人以上

2015年までに7か国で発育阻害の子どもの数が増加すると予測されています。ナイジェリアでは新たに160万人の子どもが発育阻害になると見込まれており、タンザニアでは

2020年までにさらに45万人の子どもが发育阻害になると予測されています。

○栄養不良に関する真実

①栄養改善こそが子どもの生存における鍵となる。栄養改善は多くの子どもの命を救い、子どもが生まれ持った可能性を發揮し、成長できるよう、人生の素晴らしいスタートを切るための機会を作ります。

②栄養不良は経済成長を妨げる

栄養不良は経済成長を妨げ、世界の最貧国の国々で貧困から抜け出そうとする人々の生産性を低減してしまいます。これらの国々では、国内所得の2～3%が栄養不良のため失われていると予測されます。

③栄養改善は望ましい投資

本報告書に記載されている解決策は費用対効果に優れており、比較的簡単に実施できます。その多くが自国の経済成長に資するものであり、栄養を十分に摂取する子どもたちは病気にかかりにくいと、保健医療費が削減でき、かつ経済成長にも貢献します。栄養に投資するということはその国の未来に投資するということであり、健康で、賢明で、より生産的な国民と堅固な地域社会を築くことができます。

④世界には十分な食料がある

世界には全人口が必要とする食料は十分にあり、飢餓や栄養不良といった問題に終止符を打つことは可能です。すべての子どもたちが飢餓とは無縁の人生を生きる権利があります。いかなる子どもも十分に栄養価のある食料を摂取できないことにより、栄養不良や病気などで亡くなるべきではありません。子どもの栄養改善と死亡率削減により、より少人数の家族と持続可能な社会を築くことができます。子どもが健康で生存の可能性が高く、親たちが自発的な家族計画方法について知っていると、多くの親たちは多産を選択することはなく、今生存している子どもに投資するようになります。この結果、長期的には人口増加を抑制することができます。

⑤飢餓と栄養不良の最前線で取り組む

東アフリカの食料危機からボリビアのラパスのスラム街まで、セーブ・ザ・チルドレンのスタッフは日々、世界の最貧困層の子どもたちの栄養不良を無くすために働いています。セーブ・ザ・チルドレンの栄養改善・政策の専門家は貧困や不適切な農業手法の間接的要因、また、有効な解決方法と各国の状況に合った導入方法について深い知見を有しています。

佐藤様の原稿の紹介はここまでにして、先日出席して参りました地区研究米山部門についてお話しします。

○米山記念奨学部門

ロータリー米山記念奨学事業の使命は、「将来、日本と世界とを結ぶ[懸け橋]となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す平和と国際理解の推進そのものです」(Rotary Yoneyama 豆辞典より)

1954年に奨学生第1号が誕生以来、2016年度までの奨学生数累計19,197人、124の国と地域です。因みに、2016年度奨学生総数は、750人でした。

他地区に比較して留学生が多いこと、彼らを受け入れている大学・大学院が多々あること、さらに、特筆すべきは、長年にわたり、米山記念奨学事業に心血を注がれた先輩ロータリアン方の御尽力の結果として、当奨学金制度への会員の理解が深まり、寄付金総額が全地区での1位であることから、本地区米山奨学生数はコンスタントに高水準を保っております。なお、2017年度の寄付の総額は3年後の奨学生数に反映されます。

2017～18年度には、別表・国籍別米山奨学生数{第2590地区}で示すと、前年度からの継続を含めて、12か国・地域から39名の奨学生を受け入れますので、57クラブ中39クラブが世話クラブとしてお務め頂きます。

■次週の卓話

4/19 安藤 公一 会員

週報担当 太田 幸治